

# Journal of Design Science

Articles:

1 The Relationship between Frequency of one-on-one Meetings and Job Outcomes —Focusing on the Mediating Effect of Work Engagement—	Katsutoshi Furuta	1
2 Theoretical Considerations of Capability Necessary for Design as Creative Problem Solving.	Takuo Ando	23
3 Current Issues in Design Research	Kazaru Yaegashi Mika Isobe Haruhi Miyoshi	51
4 Resilience Models of Archaeology in Design — A proposal for Archaeological Prototyping	Oki Nakamura Satoru Goto	77
5 On Significance of Dialogue in Organizations — Comparison with 3 types in Companies	Tomoka Masuda	105
6 A Research Agenda on Reframing in Design	Haruhi Miyoshi Kazaru Yaegashi	117
7 Requirements for Being a Design Thinker	Masaki Iwatani Kazaru Yaegashi	133
<b>Research Notes:</b>		
8 The mechanism of contribution of designer ability for organizational brand formation	Mika Isobe	157
9 Influencing Factors and Interaction Analysis of Perceptions of Sexual Minorities ~A study of college students who attended an LGBT seminar~	Yan Yaguang	187
10 Development of design management training program Design+CORDIS model for middle managements	Satoru Goto Kazaru Yaegashi	207
11 Challenges and Design in Inquiry Learning	Ruri Hayashi Satoru Goto	225
12 Exploratory Research for the Antecedent of Designing: Beliefs and Motives.	Takuo Ando	243
<b>Practice Report:</b>		
13 Project Report for Measuring the Design Capability of Companies using DAM	Yuri Aoyama Satoru Goto	265



# デザイン科学研究

■論文

1. 1 on 1 ミーティングの頻度と仕事の成果の関係 —ワーク・エンゲイジメントの媒介効果に着目して—	古田 克利	1
2. 創造的問題解決としてのデザインに必要な能力に関する理論的整理	安藤 拓生	23
3. デザイン研究における今日的課題の検討	八重樫 文 磯邊 美香 三好 春陽	51
4. デザインにおける考古学のレジリエンスモデル —アーキオロジカル・プロトタイプングの可能性—	中村 大智 後藤 智	77
5. 組織において「対話」されるということの意義 —3つの類型の比較を中心に—	増田 智香	105
6. デザインにおけるリフレーミングの研究課題	三好 春陽 八重樫 文	117
7. デザイン思考家の条件	岩谷 昌樹 八重樫 文	133
<b>■研究ノート</b>		
8. 組織ブランド形成におけるデザイナー能力の組織的貢献メカニズムに関する検討	磯邊 美香	157
9. 性的マイノリティに対する総合理解の影響要因および交互作用分析 ~LGBT セミナーを受講した大学生を対象として~	間 亜光	187
10. ミドルマネジメント向けデザインマネジメント 研修プログラム Design+CORDIS モデルの開発	後藤 智 八重樫 文	207
11. 「探究学習」における課題とデザイン	林 留里 後藤 智	225
12. デザイナーの持つデザインの信念・動機に関する探査的研究	安藤 拓生	243
<b>■プロジェクト研究報告書</b>		
13. 組織のデザイン力の測定ツール DAM の活用報告	青山 優里 後藤 智	265

執筆者紹介(執筆順)

古田 克利	立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 准教授
安藤 拓生	東洋学園大学現代経営学部 准教授
八重樫 文	立命館大学経営学部 教授
磯邊 美香	立命館大学大学院経営学研究科 博士課程後期課程
三好 春陽	立命館大学大学院経営学研究科 博士課程前期課程
中村 大	立命館大学グローバル・イノベーション研究機構 准教授
後藤 智	立命館大学経営学部 准教授
増田 智香	立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構 専門研究員
岩谷 昌樹	東海大学経営学部 教授
閻 亜光	立命館大学大学院経営学研究科 博士課程後期課程
林 留里	立命館大学大学院経営学研究科 博士課程前期課程
青山 優里	パナソニックコネク(株)技術研究開発本部 CTO・企画総括コーポレート技術推進部 未来探究推進課

『デザイン科学研究』編集委員会

委員長 八重樫 文	立命館大学経営学部 教授
後藤 智	デザイン科学研究センター長, 立命館大学経営学部 准教授
湊 宣明	立命館大学大学院テクノロジー・マネジメント研究科 教授
安田 裕子	立命館大学総合心理学部 教授

ISSN 2436-7915 (Print) ISSN 2436-7923 (Online)

デザイン科学研究 Vol.2  
Journal of Design Science

編集発行 立命館大学  
デザイン科学研究センター  
後藤 智

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150  
立命館大学デザイン科学研究センター  
電話 072-665-2570

2023年3月20日発行  
頒価 800円

印刷所 蒼 文 堂